**8月12日：** **VN指数は引けにかけて上昇 (VN-Index +0.54%）**

* 投資家心理の改善に伴い、VN指数は上昇して本日の取引を開始した。
* 前場は大型株を中心とした軟調な動きが重しとなり、ほぼ横ばいの推移となった。
* 後場の入りたては依然としてもみ合いが続いたが、相場は次第に回復。引けにかけては上昇し、堅調な推移となった。
* セクター別では旅行・レジャーや情報技術セクターが全体のけん引役となった。その一方、不動産、素材、メディアセクターが下落した。
* 238銘柄が上昇、168銘柄が下落、69銘柄が変わらずとなった。
* 流動性は前営業日比でわずかに低下し、14.0兆（-1.4％）となった。

**VN30指数は最終的に上昇 (VN-30 +0.52％)**

* 大型株で構成されるVN30 指数は、19銘柄が上昇、8銘柄が下落、3銘柄は変わらずだった。
* FPT（+2.44％）やSSI（+2.24％）、GVR（+2.15％）は2％超上昇した。
* 一方、VHM（-1.88％）やPOW（-1.81％）、VIC（-146％）は1％超下落した。

**セクター・個別株の動き**

* GEX（+0.23％）は先週末、EIB（+2.72％）株を計8,900万株購入。これにより定款資本の10％相当を保有する大株主となった。
* MSB（+3.55％）は近頃発表した増資計画に関し、権利行使の最終登録日を2024年8月29日とすることを発表した。発行済株式総数の30％にあたる、6億株を追加発行する計画。
* 外国人投資家は320億ドンの買い越しとなった。VJC（+0.20％）が引き続き大きく売り越された一方、HDB（+0.20％）やFPT（+2.44％）などが買い越された。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**ディスクレイマー**

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co.、 Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。